

SALAMANCA SELECTION

MASAYA KAMEI

Long-Thibaud international competition
First Prize Winner

ロン＝ティボー国際コンクール
第1位受賞記念

news

緊急開催決定!

亀井聖矢 凱旋ピアノ・リサイタル

PROGRAM

J.S.バッハ＝ブゾーニ：シャコンヌ
ベッリーニ＝リスト：「ノルマ」の回想
ラヴェル：ラ・ヴァルス ほか
※曲目を変更する場合があります。

2023 3.12 sun【日】 17:00開演 (16:00開場)
サラマンカホール 岐阜市藪田南 5-14-53

全指定席

S 3,000円 A 2,000円 学生半額 (30歳まで)

サラマンカメイト：S 2,700円 A 1,800円

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。

発売日	サラマンカメイト 先行	2023 1/16【月】	一般	2023 1/23【月】

※密を避けるため、電話・インターネット9:00～、窓口12:00～の受付とさせていただきます。

主催：サラマンカホール

©Corentin Schimel

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター

058-277-1110

[9:00～21:30]

チケットぴあ t.pia.jp Pコード：233-589
イープラス eplus.jp / Famiポート

チケットのネット予約は公式サイト
「サラマンカ・オンラインチケット」で

サラマンカホール 検索



ご来場の皆様へ
新型コロナウイルス感染防止対策ご協力をお願い
本公演は、国・県・業界団体のガイドラインに則って開催いたします。
ご来場の際は、マスクの着用、手指消毒等のご協力をお願いいたします。
詳しくはサラマンカホール公式サイト、当日の館内掲示にてご確認ください。

亀井聖矢 Masaya Kamei

2022年、ロン＝ティボー国際コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞。

2001年生まれ。4歳よりピアノを始める。2019年、第88回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。同年、第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴衆賞受賞。2022年、マリア・カナルス国際ピアノコンクール第3位受賞。ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。

これまでに、飯守泰次郎、井上道義、梅田俊明、海老原光、太田弦、大友直人、川瀬賢太郎、佐藤俊太郎、出口大地、原田慶太楼、広上淳一、藤岡幸夫、松井慶太、茂木大輔、山下史、渡邊一正の各氏の指揮で、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、セントラル愛知交響楽団などと共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK「クラシック倶楽部」などメディア出演も多数。また、月刊ピアノにて「亀井聖矢の謎解きサロン」を連載中。

これまでに、青木真由子、杉浦日出夫、上野久子、岡本美智子、長谷正一の各氏に師事。作曲を鈴木輝昭氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学。現在、桐朋学園大学4年在学中。第9回福田靖子賞、第6回アリオン桐朋音楽賞受賞。2021、2022年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。2022年度公益財団法人江副記念リクルート財団奨学生。

©T.Tairadate

MASAYA KAMEI

Long-Thibaud international competition
First Prize Winner

ファイナルでのサン＝サーンスのピアノ協奏曲第5番は観客を魅了し、「聴衆賞」も併せて受賞されました。この曲を選んだ理由は？

航海の始まり、さわやかな朝の空気のような1楽章、副題の通り「エジプト風」の雰囲気を感じられる民俗的な2楽章、そして留まることなく次々と自由なパッセージが現れて最後まで駆け抜けていく華やかな3楽章。すべての瞬間に心が躍り、どんどんと新しい景色が現れていく曲想に惹かれました。

「誰が優勝したかわからないままハグをしていた。」とおっしゃっていましたが、優勝したことを実感した瞬間はいつですか？

いまだに大きな実感はない、というのが正直なところかもしれません。海外活動が本格的に始まってくると、実感できるのかもしれませんが。あくまでじわじわと、これまでと地続きな、一つの通過点という感覚です。

二十歳の間にマリア・カナルス、クライバーン、ロン＝ティボーと、たくさんの国際コンクールを受けていますがその原動力はどこから？

大きな挑戦をすることで自分を成長させられている実感が得られるし、結果に関わらず努力した過程は自分の中に残り続けてくれるからです。

音楽をつくる上で大切にしているプロセスはありますか？

楽譜通り正確に指を動かすことにとらわれず、自分がどう弾きたいか、その音楽のどこに心を動かされたか、というところから表現を作り上げていくことを大事にしています。

INTERVIEW

亀井さんがこれから目指しているところは？

まだ挑戦したい作品、挑戦したいコンクール、挑戦したい他分野のこと、たくさんあります。自分の惹かれたものを全力で極めていって、その先にどんな景色が見えるかは今は想像できないですし、未来の自分には、今想像できるようなところにいて欲しいと思っています。

～ QUESTION 番外編 ～

コンクール前、コンサート前のルーティンは？

しっかり8時間以上寝て、前夜と当日にステーキなどパワーのつくものをしっかり食べて、カイロを持参してしっかり身体を温める！
無意識のうちにエネルギー不足になるような要素は、徹底排除！（笑）

留学の予定があると聞いています。日本から持っていく必需品は？

毎回渡航の際はカルビスの原液を持っていきます。カルビスを毎日飲むのも、一つのルーティンかもしれません。（笑）

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引（1公演2枚まで）
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話（058-277-1110 入会申込書を郵送）および、インターネットでも受付しております。

※年会費2,000円

※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。

※年会費の口座振替もご利用ください。

宮澤賢治のみた夢

没後90年、いまでも光を放しつづける詩人
朗読と音楽でつづる宮澤賢治

サラマンカふらっと
上質な音楽を気楽に

亀井聖矢がピアノ、作曲、編曲を担当、コンサートの中で作品を披露します。

2023.4.27
thu【木】19:00開演

亀井聖矢Pf 波馬朝加Vn 小野田遥子Vc 蛭牟田実里Vo/朗読
チケット発売日：サラマンカメイト1/20(金) 一般1/27(金)
全席指定1000円（サラマンカメイトは900円）